

# 第 52 回日本平滑筋学会総会

## プログラム

会 期 平成 22 年 6 月 30 日 (水) ~ 7 月 2 日 (金)  
会 場 仙台市情報・産業プラザ (アエル)  
会 長 佐々木 巖  
(東北大学大学院医学研究科・生体調節外科学分野)

## ご挨拶

この度は来る平成22年7月1日-2日の2日間、第52回総会を仙台市において開催させて頂く事になりました。本学会の第一回学術集会が仙台で開催された歴史もあり、会員の皆様には、伝統ある本学会を主宰させて頂きます事に心から感謝申し上げます。

第52回総会では、専門化が加速する各領域の研究発表と同時に専門領域を越えて研究成果を本総会の場で発表するという本学会の原点を考慮し、「基礎と臨床のコラボレーション」を総会のテーマといたしました。様々な専門領域が個別化する中で、これらのコラボレーションを通じて互いの工夫を引き出す事は今後の研究発展に不可欠なものであり、本学会が率先して取組むことで人類への貢献という素晴らしい夢への挑戦が期待できると考えております。

シンポ・パネル等の主題については、理事・評議員の方々にアンケート調査を行い、ご協力を戴きました。これを参考にして各領域のご専門の先生の周知を結集させていただきプログラム作成に取り組んでおります。

本学会では論文発表を対象とした栗山賞の他に、昨年からは学会発表演題に対して優秀賞を設定しています。優秀演題は、選考委員会が抄録と当日の発表内容をもとに選考しております。様々な領域からピカピカの研究成果を多数持ち寄って頂き、ホットなディスカッションを通じて同時に会員同士の交流を深めていただくことを期待しております。

7月の仙台は他に比べて比較的過ごしやすい季節ですので、多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

平成22年7月

第52回日本平滑筋学会総会

会長 佐々木 巖

(東北大学大学院医学研究科外科病態学講座生体調節外科分野)

副会長 鎌田勝雄

(星薬科大学・医薬品化学研究所・機能形態研究室)

# 第 52 回日本平滑筋学会総会

会 長 佐々木 巖  
東北大学大学院医学研究科外科病態学講座生体調節外科分野

会 期 平成 22 年 7 月 1 日 (木)・2 日 (金)

会 場 仙台市情報・産業プラザ (アエル)  
〒980-6105 仙台市青葉区中央一丁目 3 番 1 号  
TEL : 022-724-1200  
FAX : 022-724-1210

総合受付	5 階	ホールロビー
P C 受付	5 階	ホールロビー
会 場	5 階	多目的ホール
ポスター展示	5 階	多目的ホール
各種委員会	6 階	セミナールーム (1)A・B

後 援 仙台市医師会 宮城県医師会 仙台市



総会事務局

第 52 回日本平滑筋学会総会事務局  
〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1 - 1  
東北大学大学院医学系研究科・生体調節外科学分野内  
担当：柴田 近  
TEL : 022-717-7205  
FAX : 022-717-7209

## ■お知らせとお願い

### I 参加者の皆様へ

1. 受付は7月1日、2日ともに午前9時00分からアエル5F多目的ホール前の総合受付にて開始します。
2. 参加費として一般8,000円、学生4,000円（学生証を提示して下さい）を納入の上、参加証をお受け取り下さい。  
お支払いは現金のみとなります。（クレジットカード不可）
3. 参加証は常時ご着用下さい。また、再発行は致しません。
4. 学会規定により、発表者は会員に限らせていただきます。非会員の演者の方は会場で入会手続きをおとり願います。
5. プログラム・抄録集は学会当日ご持参ください。それ以外にご入り用の方には1部2,000円で販売いたします。

### II 発表についてのお願い

#### 1. 口演発表について

- 1) 口演でのご発表は、PC(Windows)のみでの発表となります。35mmスライド、ビデオによる発表はできませんのでご注意ください。
- 2) 発表時間は下記の通りです。

セッション	発表時間	討論	総合討論
シンポジウム1	10分	5分	なし (座長コメント10分)
シンポジウム2	10分	5分～10分*	なし (座長コメント2～3分)
シンポジウム3	12分* 15分*	3分* 5分*	なし
シンポジウム4	15分	5分	なし
一般演題口演	7分	3分	
栗山熙賞受賞講演	10分		

\*シンポジウム2の討論は、S2-1(5分)、S2-2～3(まとめて8分)、S2-4～6(まとめて10分)、S2-7～8(まとめて10分)です。

\*シンポジウム3の発表は、S3-1,2,4,7は発表12分・討論3分、S3-3,5,6は発表15分・討論5分です。

### 3) プレゼンテーション方法について

- \* 映写は一面で、枚数の制限はありません。
- \* 当日会場に設置される PC の OS は Windows XP をご用意しております。  
(Macintosh ご利用の方はパソコンをご持参頂ければご使用可能です。)
- \* 発表データは CD-R か USB メモリー にてご用意下さい。
- \* アプリケーションソフトは Microsoft Power Point (2003, 2007) をご利用頂けます。
- \* ファイル名は、「セッション・演題番号・演者名」として下さい。
- \* 発表の 1 時間前(午前 9 時 30 分からのセッションは 30 分前)までに、PC 受付にお越し下さい。
- \* フォントは OS 標準のもののみご使用下さい。
- \* 発表の際は、演台に設置しておりますキーボード・マウスを使用し、演者ご本人により操作をお願い致します。
- \* ノートパソコンを持込まれる方へのお願い(Macintosh をお持込みの方も含む)
  - (1) 受付に準備されているモニターに接続し、映像の出力チェックを行って下さい。パソコンの機種や OS により出力設定方法が異なりますので、事前に確認下さい。
  - (2) 接続ケーブルは、D-sub15 ピン(ミニ)をご用意しております。パソコンによっては付属コネクタが必要となりますので、必ずお持ち下さい。
  - (3) スクリーンセーバー・省電力設定・パスワード等は必ず解除して下さい。
  - (4) チェックが終了したパソコンは、発表 30 分前までに会場内オペレーター席までご自身でお持込み下さい。

## 2. ポスター発表について

### 1) 掲示・討論・撤去時間 (時間厳守でお願い致します。)

掲示時間	7月1日(木)	09:10~10:00
ポスターディスカッション	7月1日(木)	13:50~14:50
ポスター撤去	7月2日(金)	12:00~13:30

### 2) 発表形式

- \* 今回のポスター発表は、座長を設けておりません。
- \* 閲覧時間になりましたら、各自のポスターの前で待機して下さい。
- \* 参加者から質問がありましたら、随時その場で答えてください。

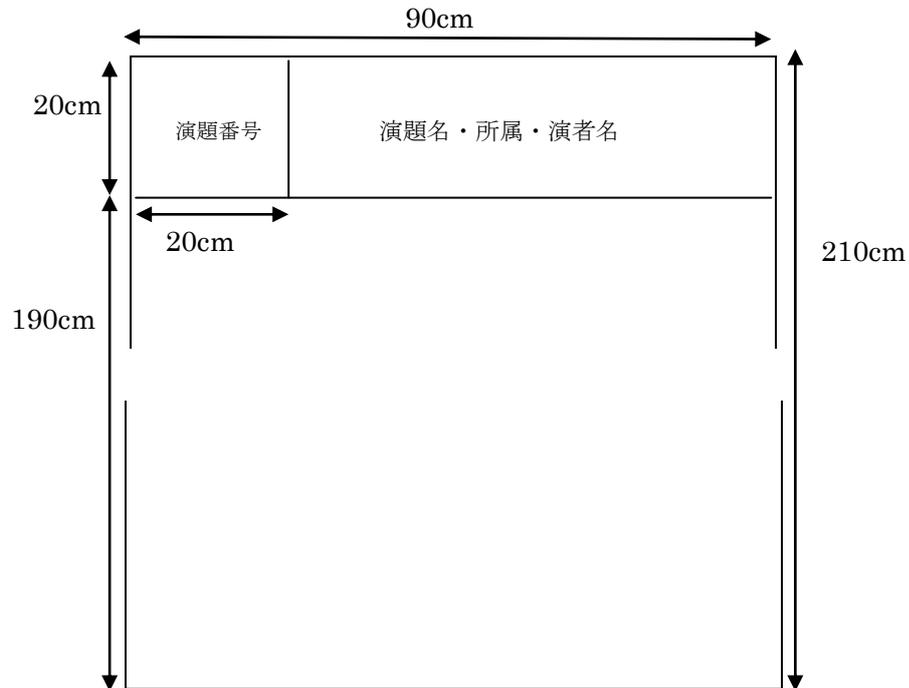
3) パネル

\*パネルの大きさは下図の通り（縦 210cm × 横 90cm）です。

\*パネルの企画に従って演題名・所属・演者名・発表内容のポスターをご用意ください。

\*演題番号のみパネル上部左隅に貼り付けてあります。

\*演題番号、貼付に必要な画鋲は事務局で準備します。



\*ポスター撤去時間が過ぎて、特別な指示なく放置されている場合は、事務局にて処分させていただきます。あらかじめご了承ください。

Ⅲ 座長の皆様へ

1. ご担当のセッション開始予定時間 20 分前までにはご来場の上、会場右手前方の「次座長席」にご着席ください。
2. セッション開始のアナウンスはありません。時間になりましたら「座長席」にてセッションを開始して下さい。
3. 時間厳守での進行にご協力くださいますようお願い致します。

#### IV 各種委員会

**【栗山熙賞選考委員会】**

日時：6月30日（水）11:00-12:00

会場：セミナールーム（1）A （6階）

**【編集委員会】**

日時：6月30日（水）12:00-13:30

会場：セミナールーム（1）A （6階）

**【財務委員会】**

日時：6月30日（水）13:00-13:30

会場：セミナールーム（1）B （6階）

**【学会賞選考委員会】**

日時：6月30日（水）13:30-14:00

会場：セミナールーム（1）A （6階）

**【理事会】**

日時：6月30日（水）14:00-15:30

会場：セミナールーム（1）B （6階）

**【広報委員会】**

日時：6月30日（水）15:30-16:00

会場：セミナールーム（1）B （6階）

**【評議委員会】**

日時：6月30日（水）16:00-17:30

会場：セミナールーム（1）A・B （6階）

**【総会】**

日時：7月1日（木）13:20-13:50

会場：多目的ホール （5階）

## V 諸行事

### 【評議員懇親会】

日時：6月30日（水）18:00-20:00

会場：ホテルモントレ仙台 スカイバンケット陵雲（17階）

〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目1番8号

TEL:022-265-7110（代表） FAX:022-265-5255

### 【全員懇親会】

日時：7月1日（木）18:30-20:30

会場：江陽グランドホテル 翡翠の間（4階）

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-3-1

TEL:022-267-5111（代表） FAX:022-265-2252

会費：5,000円

## VI セミナーのご案内

ランチョンセミナー1（7月1日 木曜日 12:20-13:20 多目的ホール）

「演題名」

演者：鳥居邦夫（味の素 ライフサイエンス研究所）

司会：唐木英明（東京大学名誉教授）

共催：味の素株式会社

ランチョンセミナー2（7月2日 金曜日 12:25-13:20 多目的ホール）

「消化管内腔の酸と消化器症状」

演者：福土 審（東北大学大学院行動医学分野）

司会：峯 徹哉（東海大学医学部内科学系消化器内科学）

共催：エーザイ株式会社

## VII 新入会・年会費

日本平滑筋学会事務局

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1

東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座生体調節外科分野（胃腸外科）

事務担当：柴田 近（事務長）、秋田恵音

TEL:022-717-7205 FAX:022-717-7209

## 特別講演

7月1日(木) 11:10~12:10

司会: 佐々木 巖 (東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座生体調節外科分野)

「消化管機能検査法の進歩 / High-resolution manometry への期待」

演者: 本郷道夫 (東北大学病院総合診療部)

## 栗山熙賞受賞講演

7月2日(金) 16:00~16:40

座長: 今泉祐治 (名古屋市立大学大学院薬学研究科細胞分子薬効解析学)

### 2009年度受賞者

Real-time evaluation of dyspeptic symptoms and gastric motility induced by duodenal acidification using noninvasive transanal endoscopy.

石井 学 (川崎医科大学内科学食道・胃腸科)

Prostaglandin E2-activated Epac promotes neointimal formation of the rat ductus arteriosus by a process distinct from that of cAMP-dependent protein kinase A.

横山 詩子 (横浜市立大学大学院医学研究科・循環制御医学)

Different channel modulation in arterial smooth muscle cells of diabetes

**Eun A Ko** (Department of Physiology, College of Medicine, Inje University, Busan, Korea)

### 2010年度受賞者

Interstitial cells of Cajal generate spontaneous transient depolarizations in the rat gastric fundus.

鬼頭 佳彦 (名古屋市立大学大学院医学研究科・細胞生理学)

Differential recruitment of mechanisms for myogenic responses according to luminal pressure and arterial types.

**Eun Bok Baek** (In vitro Toxicology, Drug Development, LG Life Sciences, Daejeon, Korea)

\* Eun Bok Baek 先生の講演は来年 (2011年) の総会にて発表となります。

# プログラム

第1日目 7月1日(木) 多目的ホール(5階)

09:20-09:30 開会挨拶 佐々木 巖(東北大学大学院医学研究科・生体調節外科学分)

\*: 優秀演題賞応募演題

09:30~11:10 シンポジウム1 消化管機能研究における standard and new technique

座長: 春間 賢(川崎医科大学 食道・胃腸内科)

中田浩二(東京慈恵医科大学 外科)

S1-1 パルス励磁タイプ超高感度磁気インピーダンスセンサーによる生体磁気活動計測

<sup>1</sup>名古屋大学大学院医学系研究科・細胞生理学

<sup>2</sup>名古屋大学大学院工学研究科・電子情報システム

○中山 晋介<sup>1</sup>内山 剛<sup>2</sup>

S1-2 胃内容排泄速度評価を目的とした新規呼気試験プローブ <sup>13</sup>C-uracil に関する薬物動態学的検討

<sup>1</sup>昭和大薬学部薬物動態学、<sup>2</sup>大塚製薬診断事業部、<sup>3</sup>大塚製薬製剤研究所、<sup>4</sup>大塚製薬徳島研究所

○杉山恵理花<sup>1</sup>、稲田 睦<sup>2</sup>、国崎 純一<sup>2</sup>、飛田 和貴<sup>2</sup>、吉田 崇人<sup>3</sup>、樫本 稔留<sup>3</sup>、平尾 幸弘<sup>4</sup>、佐藤 均<sup>1</sup>

S1-3 覚醒犬における近位部胃弛緩能の評価: 漢方薬“六君子湯”の急性および慢性投与が流動食自発摂取時の上部消化管運動反応に及ぼす影響

<sup>1</sup>川崎医療福祉大学・臨床栄養学科、<sup>2</sup>川崎医科大学・検査診断学、<sup>3</sup>川崎医科大学・総合臨床医学、<sup>4</sup>ツムラ研究所、<sup>5</sup>川崎医科大学・消化管内科学

○古川直裕<sup>1</sup>、眞部紀明<sup>2</sup>、楠 裕明<sup>3</sup>、今村祐志<sup>2</sup>、加瀬義夫<sup>4</sup>、服部智久<sup>4</sup>、春間賢<sup>5</sup>

S1-4 胃十二指腸機能検査スタンダード法としての体外式超音波法の現状と問題点

川崎医科大学 総合臨床医学、消化管内科、検査診断学

○楠 裕明、春間 賢、山下直人、本多啓介、井上和彦、石井 学、今村祐志、眞部紀明、鎌田智有、塩谷昭子、畠 二郎

川崎医療福祉大学・臨床栄養学科 古川直裕

S1-5\* 胃電図検査のパラメーター(%normal、%SWC)の臨床的意義に関する検討

川崎医科大学 消化器外科

○村上 陽昭、松本 英男、斎藤 あい、甲斐田 祐子、窪田 寿子、東田 正陽、平林 葉子、岡 保夫、奥村 英雄、浦上 淳、山下 和城、平井 敏弘

- S1-6 容量負荷耐性を調べる new technique 「飲水ドリンクテスト」の臨床的意義  
東京慈恵会医科大学 外科  
○中田浩二、川村雅彦、古西英央、三森教雄、石橋由朗、小村伸朗、羽生信義、  
柏木秀幸、矢永勝彦

11:10~12:10 特別講演

「消化管機能検査法の進歩 / High-resolution manometry への期待」

演者：本郷道夫（東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 総合医療学分野）

司会：佐々木 巖（東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座生体調節外科分野）

12:20~13:20 ランチョンセミナー 1

「演題名」

演者：鳥居邦夫（味の素 ライフサイエンス研究所）

司会：唐木英明（東京大学名誉教授）

（共催：味の素株式会社）

13:20~13:50 総会

13:50~14:50 ポスターディスカッション

- P-1 The effects of imatinib mesylate on spontaneous activity in the guinea-pig prostate  
<sup>1</sup> Medicinal Chemistry and Drug Action, Monash Institute of Pharmaceutical Sciences, Monash University, <sup>2</sup> Department of Physiology, Monash University  
○M Lam <sup>1</sup>, A Dey <sup>1</sup>, RJ Lang <sup>2</sup> and B Exintaris <sup>1</sup>
- P-2 X線小角散乱による平滑筋・筋フィラメント格子動態解析の試み（第2報）  
<sup>1</sup> 首都大学東京・健康福祉学部、<sup>2</sup> 東京医大、<sup>3</sup> 文京学院大学、<sup>4</sup> 慈恵医大  
<sup>5</sup> JASRI/SPring-8  
○渡辺 賢 <sup>1,2</sup>、（東京医大）、石田行知 <sup>3</sup>（文京学院大学）、木村雅子 <sup>4</sup>、田口美香 <sup>4</sup>、  
竹森重 <sup>4</sup>、湯本正寿 <sup>4</sup>、山口真紀 <sup>4</sup>（慈恵医大）、八木直人 <sup>5</sup>
- P-3 2型糖尿病モデル胸部大動脈におけるインスリンシグナルと Src/Pyk2/PDK1/Akt 経路の関与  
星薬大・医薬研・機能形態  
○根本 真吾、小林 恒雄、田口 久美子、松本 貴之、鎌田 勝雄
- P-4 TXA<sub>2</sub>安定誘導体の持続性血管収縮に対する多価不飽和脂肪酸の抑制効果の比較  
<sup>1</sup> 東邦大・薬・薬理、<sup>2</sup> 千葉大院・医・分子生体制御  
○佐藤恭輔 <sup>1</sup>、重松舞衣 <sup>1</sup>、柴田さゆり <sup>1,2</sup>、通川広美 <sup>1</sup>、田中芳夫 <sup>1</sup>

- P-5 ラット腸間膜動脈平滑筋の弛緩反応には、プロプラノロール(Prop)感受性ならびに非感受性の2種類の $\beta$ -アドレナリン受容体( $\beta$ -ADR)が関与する  
<sup>1</sup>東邦大・薬・薬理、<sup>2</sup>千葉大院・医・分子生体制御  
 ○重松舞衣<sup>1</sup>、柴田さゆり<sup>1,2</sup>、佐藤恭輔<sup>1</sup>、通川広美<sup>1</sup>、粕谷善俊<sup>2</sup>、田中芳夫<sup>1</sup>
- P-6 新規子宮収縮抑制剤 bedoradrine (KUR-1246) の経胎盤移行および乳汁移行について  
<sup>1</sup>国家公務員共済組合連合会浜の町病院産婦人科、<sup>2</sup>キッセイ薬品工業・創薬研究部  
<sup>3</sup>福岡大学医学部産婦人科  
 ○井上善仁<sup>1</sup>、小林護<sup>2</sup>、瓦林達比古<sup>3</sup>
- P-7 ウシ毛様体筋のムスカリン受容体作動性低コンダクタンス陽イオンチャネル活性化に対するCa<sup>2+</sup>貯蔵枯渇の効果  
 旭川医大・生理学・自律機能分野  
 ○宮津基、荻野大、石居信人、高井章
- P-8 選択的セロトニン再取り込み阻害薬、フルボキサミンマレイン酸塩の直腸切離吻合後の神経再生作用への影響  
 奈良県立医科大学 生理学第二講座  
 ○川原 勲、松吉ひろ子、後藤 桂、張 国興、小畑孝二、高木 都
- P-9 ラット十二指腸におけるサブスタンスP免疫陽性ニューロンの特徴  
 早稲田大学人間科学学術院  
 ○三井 烈、小室 輝昌
- P-10 モルモット近位結腸漿膜下のカハールの介在細胞と縦走筋層との連絡  
 早稲田大学大学院 人間科学研究科  
 ○玉田 宏美、小室 輝昌
- P-11 大建中湯の腸管通過時間に対する影響  
<sup>1</sup>川崎医科大学 検査診断学(内視鏡・超音波)  
<sup>2</sup>同 内科学(消化管)  
<sup>3</sup>同 総合臨床医学  
<sup>4</sup>川崎医療福祉大学 臨床栄養学科  
 ○今村祐志<sup>1</sup>、眞部紀明<sup>1)</sup>、鎌田智有<sup>2</sup>、楠 裕明<sup>3</sup>、塩谷昭子<sup>2</sup>、井上和彦<sup>3</sup>、古川直裕<sup>4</sup>、畠 二郎<sup>1</sup>、春間 賢<sup>2</sup>

**14:50~16:50 シンポジウム2 過活動膀胱(OAB)の基礎と臨床**

座長：荒井陽一（東北大学医学部 泌尿器科）

森田 隆（東邦大学医学部 泌尿器科）

**S2-1 過活動膀胱の疫学とリスクファクター**

<sup>1</sup>東北大学医学部泌尿器科、<sup>2</sup>東北大学医学部公衆衛生  
 中川晴夫<sup>1</sup>、池田義弘<sup>1</sup>、寶澤篤<sup>2</sup>、辻一郎<sup>2</sup>、荒井陽一<sup>1</sup>

- S2-2 中枢疾患と過活動膀胱 —排尿筋過活動によるものを中心に—  
千葉大学医学部附属病院 神経内科  
○内山智之、山本達也、榊原隆次、桑原 聡
- S2-3 ボンベシン 3 型受容体欠損マウスの膀胱・前立腺における自律神経受容体機能  
の変化  
東邦大学医学部泌尿器科学講座  
○上村修一、中島耕一、小林秀行、原啓、森田隆、石井延久
- S2-4 膀胱上皮からの ATP 分泌を制御する  $Ca^{2+}$  の役割  
秋田大学大学院医学系研究科 器官・統合生理学講座  
○宮井和政、善積克、河谷正仁
- S2-5 慢性膀胱虚血による蓄尿障害発生メカニズム  
福島県立医科大学泌尿器科  
○野宮正範、佐川幸司、高橋則雄、國分周子、小川総一郎、宍戸啓一、相川 健、  
山口 脩
- S2-6 ラット膀胱粘膜下微小血管の収縮特性  
名古屋市立大学医学研究科・細胞生理学分野<sup>1</sup>、早稲田大学人間科学部<sup>2</sup>  
○橋谷光<sup>1</sup>、藤田康平<sup>1</sup>、高野博充<sup>1</sup>、三井烈<sup>2</sup>、鈴木光<sup>1</sup>
- S2-7 過敏性腸症候群患者における間質性膀胱炎症状の検討  
<sup>1</sup>東北大学病院 心療内科 <sup>2</sup>同 総合診療部  
○町田 貴胤<sup>1</sup>、遠藤 由香<sup>1</sup>、庄司 知隆<sup>1</sup>、町田 知美<sup>1</sup>、本郷 道夫<sup>2</sup>
- S2-8 O A B 治療の現状と新規治療ターゲット  
滋賀医科大学医学部泌尿器科学  
荒木 勇雄

**16:50~17:50 一般演題 1 (口演)**

座長：中畑則道（東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野）

- O1-1 前立腺肥大症の創薬標的としてのカルシウム活性化カリウムチャンネル—前立  
腺間質肥大症モデルを用いた検討—  
<sup>1</sup>名古屋市立大学大学院薬学研究科細胞分子薬効解析学・<sup>2</sup>大学院医学研究科  
腎・泌尿器科学分野、<sup>3</sup>大鵬薬品工業飯能研究センター  
○大矢 進<sup>1</sup>、丹羽里実<sup>1</sup>、小島祥敬<sup>2</sup>、佐々木昌一<sup>2</sup>、桜木 求<sup>3</sup>、郡健二郎<sup>2</sup>、  
今泉祐治<sup>1</sup>
- O1-2\* 膀胱三角部と近位尿道部においても尿路粘膜の  $\beta_3$  受容体が膀胱平滑筋の収縮抑  
制に関与している  
<sup>1</sup>東京都健康長寿医療センター泌尿器科、<sup>2</sup>熊本労災病院医療情報部、<sup>3</sup>東芝病院泌  
尿器科、<sup>4</sup>東京大学医学部附属病院泌尿器科  
○榊永浩一<sup>1</sup>、吉田正貴<sup>2</sup>、永田卓士<sup>3</sup>、津久田和貴<sup>1</sup>、本間之夫<sup>4</sup>、粕谷 豊<sup>1</sup>

- O1-3\* 塩酸誘発膀胱炎ラットモデルにおける膀胱機能、非神経性 ATP 放出および免疫組織染色による膀胱組織変化の検討  
<sup>1</sup>東京都健康長寿医療センター泌尿器科、<sup>2</sup>熊本労災病院医療情報部、<sup>3</sup>東芝病院泌尿器科、<sup>4</sup>東京大学医学部附属病院泌尿器外科  
○榎永浩一<sup>1</sup>、吉田正貴<sup>2</sup>、永田卓士<sup>3</sup>、津久井和貴<sup>1</sup>、本間之夫<sup>4</sup>、粕谷 豊<sup>1</sup>
- O1-4\* 遠位結腸輪走筋における弛緩の動物種差  
大阪府立大学 生命環境科学部 獣医学科 応用薬理学教室  
中西信人
- O1-5\* PPAR $\alpha$  を介さないクロフィブレートによるマウス遠位結腸の弛緩  
<sup>1</sup>大阪府立大・院・生命環境科学・獣医学・応用薬理学  
○西山和宏<sup>1</sup>、東 泰孝<sup>1</sup>、中嶋秀満<sup>1</sup>、竹内正吉<sup>1</sup>
- O1-6 胃切除術後消化管運動障害に対するグルタミンの効果 - 基礎研究から臨床へ -  
群馬大学大学院病態総合外科  
持木彫人、大野哲郎、小川敦、森田廣樹、矢内充洋、豊増嘉高、緒方杏一、安藤裕之、桑野博行

第2日目 7月2日(金) 多目的ホール(5階)

09:20~11:20 シンポジウム3 平滑筋におけるシグナル伝達研究のカットングエッジ

座長：鎌田勝雄(星薬科大学・医薬品化学研究所・機能形態研究室)

鈴木 光(名古屋市立大学大学院医学研究科 細胞機能制御学)

- S3-1 脳微小血管ヘリクルートされるペリサイト前駆細胞の起源  
富山大学大学院 分子医科薬理学講座<sup>1</sup>, 国立長寿医療センター研究所 遺伝子蛋白質解析室<sup>2</sup>, 金沢工業大学 ゲノム生物工学研究所<sup>3</sup>, 東京医科歯科大学大学院分子腫瘍医学<sup>4</sup>, 東京大学 保健・健康推進本部<sup>5</sup>, 名古屋大学 医学部 救急、集中治療医学分野<sup>6</sup>  
○山本 誠士<sup>1</sup>, 村松 昌<sup>2</sup>, 東 英梨月<sup>1,3</sup>, 堂本 光子<sup>3</sup>, 大澤 毅<sup>4</sup>, 高橋 宏行<sup>5</sup>, 高野 健一<sup>1</sup>, 新飯田 俊平<sup>2</sup>, 澁谷 正史<sup>4</sup>, 松田 直之<sup>6</sup>, 服部 裕一<sup>1</sup>
- S3-2 Focused Proteomics による、血管平滑筋異常収縮の新規病的シグナル分子の探索  
山口大学大学院 医学系研究科 器官制御医科学講座 生体機能分子制御学  
○岸 博子、中島彰子、川道穂津美、加治屋勝子、王晨、高田雄一、小林 誠
- S3-3\* セロトニントランスポーターの消化管ペースメーカー活動への作用  
名古屋大学医学部細胞生理学講座  
○谷口瑞毅 劉紅年 中山晋介
- S3-4 ミオシン軽鎖(MYL9)の T 細胞性白血病株における CD3 発現誘導への関与  
北里大学医学部 血液内科学  
○青木卓巳、渡辺真理子、宮崎浩二、檀原幹生、東原正明
- S3-5\* 消化管平滑筋の収縮における Ca<sup>2+</sup>感受性増加には CPI-17 と MYPT1 のリン酸化がともに不可欠である  
<sup>1</sup>東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学教室  
<sup>2</sup>山口大学 農学部獣医学科 獣医薬理学研究室  
<sup>3</sup>山口大学 大学院医学系研究科 生体機能分子制御学  
○森大祐<sup>1</sup>、大浜剛<sup>2</sup>、村田幸久<sup>1</sup>、岸博子<sup>3</sup>、小林誠<sup>3</sup>、堀正敏<sup>1</sup>、尾崎博<sup>1</sup>
- S3-6\* 2型糖尿病時における GRK2 を介した Akt/eNOS 経路の抑制と血管弛緩反応の減弱  
星薬大・医薬研・機能形態学  
○田口 久美子、小林 恒雄、松本 貴之、鎌田 勝雄
- S3-7 2型糖尿病マウス腸間膜動脈における 5-HT 収縮増強と Rho kinase, Src kinase pathway との関係  
星薬科大学・医薬品化学研究所・機能形態研究室  
○石田 恵子、松本 貴之、田口 久美子、小林 恒雄、鎌田 勝雄

**11:20~12:20 一般演題 2 (口演)**

座長：小林 誠 (山口大学大学院 医学系研究科 器官制御医科学講座 生体機能分子制御学)

- O2-1 ギャップ結合遮断薬 mefloquine の細胞膜に対する作用について  
名古屋市立大学看護学部生理学  
○山本喜通
- O2-2 マウス下肢虚血モデルにおけるプロスタグランジン E1 製剤の血管新生促進作用と NCX1 輸送体  
<sup>1</sup>福岡大・医・薬理学、<sup>2</sup>福岡大・医・形成外科学、<sup>3</sup>福岡大・医・総合医学研究センター、<sup>4</sup>千葉大院・医学研究院・循環病態医科学、<sup>5</sup>大阪大院・医学系研究科・循環器内科学  
松井雪子<sup>1,2</sup>、喜多紗斗美<sup>1</sup>、○伊豫田拓也<sup>1</sup>、桂木猛<sup>3</sup>、小室一成<sup>4,5</sup>、岩本隆宏<sup>1</sup>、大慈弥裕之<sup>2</sup>
- O2-3 インドナガコショウ成分の血管平滑筋、内皮細胞および血小板に及ぼす作用  
<sup>1</sup>東北大院・薬・細胞情報、<sup>2</sup>東北大・国際高等研究教育機構  
○中畑則道<sup>1,2</sup>、山下春菜<sup>1</sup>、岩下真也<sup>1,2</sup>
- O2-4 ブタ冠動脈平滑筋における緑茶カテキンの収縮増強機構について  
静岡県立大学大学院薬学研究科薬理学教室  
○小原一男、鶴飼聖隆、石川智久
- O2-5\* 血管平滑筋細胞における BK-VDCC 複合体の解析  
名古屋市立大学大学院薬学研究科細胞分子薬効解析学  
○鈴木良明、山村寿男、大矢進、今泉祐治
- O2-6 エンドセリンによる EGF receptor transactivation に対する電位非依存性カルシウムチャンネルの役割  
大津市民病院脳神経外科  
○川那辺吉文

**12:25~13:20 ランチョンセミナー 2**

「消化管内腔の酸と消化器症状」

演者：福土 審 (東北大学大学院行動医学分野)

司会：峯 徹哉 (東海大学医学部内科学系消化器内科学)

(共催：エーザイ株式会社)

13:20~14:20 一般演題3 (口演)

座長：羽生信義 (町田市民病院 外科)

- O3-1 迷走神経温存の有無からみた幽門輪温存幽門側胃切除術式について  
日本歯科大学生命歯学部外科学講座、日本大学医学部外科系分野小児外科部  
門、藤崎病院外科  
○富田涼一、藤崎 滋、池田太郎、越永従道
- O3-2 胃切除術が術後消化管機能 (排出能・吸収能) に及ぼす影響についての検討。  
東京慈恵会医科大学 外科学講座 1), 消化管外科 2)  
○中田浩二、川村雅彦、古西英央、三森教雄、石橋由朗、小村伸朗、羽生信義、  
柏木秀幸、矢永勝彦
- O3-3 過敏性腸症候群患者における  $\beta_3$  - adrenoceptor および Cholinergic receptor  
muscarinic 3 genetic polymorphism の検討  
<sup>1</sup>岩手医科大学医学部内科学講座 (消化器・肝臓内科分野)  
○千葉俊美<sup>1</sup>、小野寺沙織<sup>1</sup>、鈴木一幸<sup>1</sup>  
<sup>2</sup>岩手医科大学医学部病理学講座 (分子診断病理学分野)  
菅井 有<sup>2</sup>  
<sup>3</sup>岩手医科大学薬学部薬物代謝動態学講座  
幅野 渉<sup>3</sup>
- O3-4\* TS-1(経口抗悪性腫瘍剤)血中濃度と有害事象の予測規定因子についての検  
討~<sup>13</sup>C 呼気試験による小腸吸収能と CDHP(ギメラシル), 5-FU 血中濃度  
などは相関するのか~  
川崎医科大学 消化器外科  
○東田 正陽、松本 英男、甲斐田 祐子、窪田 寿子、村上 陽昭、平林 葉  
子、岡 保夫、奥村 英雄、浦上 淳、山下 和城、平井 敏弘
- O3-5\* 六君子湯の胃運動機能、自律神経におよぼす効果  
名古屋市立大学大学院消化器・代謝内科学  
○鹿野美千子、神谷 武、田中 守、海老正秀、水島隆史、平田慶和、村上賢  
治、志村貴也、溝下 勤、久保田英嗣、谷田諭史、片岡洋望、城 卓志
- O3-6\* 大建中湯の胃内投与・結腸内投与による結腸運動亢進作用と各種拮抗剤の影響  
の検討  
東北大学大学院生体調節外科  
○菊地大介、柴田 近、鹿郷昌之、木内 誠、西條文人、田中直樹、林 啓一  
佐藤 学、生澤史江、井本博文、佐々木巖

14:20~16:00 シンポジウム 4 炎症と平滑筋（血管、気管、消化管）

座長：高木 都（奈良県立医科大学 生理学第2）

堀 正敏（東京大学 大学院農学生命科学研究科 獣医薬理学教室）

S4-1\* ショックにおける末梢組織内乳酸の検討

聖マリアンナ医科大学救急医学 ○大橋仁志、平 泰彦  
国際医療福祉大学病院外科 川崎成郎

S4-2 Adenosine 5'-triphosphate (ATP) によるブタ気道平滑筋の収縮機構

<sup>1</sup>東北大学病院総合診療部、<sup>2</sup>東京女子医科大学呼吸器内科、<sup>3</sup>東北大学呼吸器内科、<sup>4</sup>仙台気道研究所  
○奈良正之<sup>1</sup>、長岡深雪<sup>2</sup>、玉田 勉<sup>3</sup>、田村 弦<sup>4</sup>、本郷道夫<sup>1</sup>

S4-3 食道 ESD 後狭窄における筋線維芽細胞の役割

<sup>1</sup>埼玉医科大学国際医療センター 消化器病センター、<sup>2</sup>済生会川口総合病院 病理診断科  
○合川公康<sup>1</sup>、宮澤光男<sup>1</sup>、岡田克也<sup>1</sup>、利光靖子<sup>1</sup>、岡本光順<sup>1</sup>、野中康一<sup>1</sup>、喜多宏人<sup>1</sup>、伴 慎一<sup>2</sup>、小山 勇<sup>1</sup>

S4-4 DSS 誘発腸炎モデル W/W<sup>v</sup> 変異マウス回腸の収縮および電気活動の変化

奈良県立医科大学 生理学第二講座  
○松吉ひろ子、中川 正、川原 勲、後藤 桂、張 國興、小畑孝二、高木 都

S4-5\* Th2 優位腸炎モデルにおける大腸平滑筋の収縮性亢進に、ERK1/2 及び p38 MAPK シグナル伝達経路が重要な役割を果たす。

<sup>1</sup>北九州市立医療センター消化器科、<sup>2</sup>Smooth Muscle Research Group, Department of Biochemistry & Molecular Biology, University of Calgary  
<sup>3</sup>九州大学大学院医学研究院病態制御内科学  
○伊原栄吉<sup>1</sup>、Lori Moffat<sup>2</sup>、Mona Chappellaz<sup>2</sup>、Michael Walsh<sup>2</sup>、秋穂裕唯<sup>3</sup>、中村和彦<sup>3</sup>、三澤 正<sup>1</sup>、Justin MacDonald<sup>2</sup>

16:00~16:40 栗山熙賞受賞講演

座長:今泉祐治 (名古屋市立大学大学院薬学研究科細胞分子薬効解析学)

2009 年度受賞者

**Real-time evaluation of dyspeptic symptoms and gastric motility induced by duodenal acidification using noninvasive transnasal endoscopy**

石井 学, 眞部 紀明, 楠 裕明, 鎌田 智有, 佐藤 元紀, 今村 祐志, 塩谷 昭子, 畠 二郎, 春間 賢 (川崎医科大学 消化管内科)

**Prostaglandin E2-activated Epac promotes neointimal formation of the rat ductus arteriosus by a process distinct from that of cAMP-dependent protein kinase A.**

横山 詩子、石川 義弘 (横浜市立大学大学院医学研究科・循環制御医学)  
南沢 享 (早稲田大学理工学術院)

**Different channel modulation in arterial smooth muscle cells of diabetes**

Eun A Ko<sup>a</sup>, Won Sun Park<sup>b</sup>, Sung Joon Kim<sup>c</sup>, Insuk So<sup>c</sup>, Ki Whan Kim<sup>d</sup> and Jin Han<sup>a</sup>

<sup>a</sup>Department of Physiology, College of Medicine, Inje University

<sup>b</sup>Department of Physiology, College of Medicine, Kwangwon National University,

<sup>c</sup>Department of Physiology, Seoul National University College of Medicine

<sup>d</sup>Department of Physiology, School of Medicine, Gachon University of Medicine and Science

2010 年度受賞者

**Interstitial cells of Cajal generate spontaneous transient depolarizations in the rat gastric fundus.**

鬼頭 佳彦 (名古屋市立大学大学院医学研究科・細胞生理学)

16:40~17:00 優秀演題賞授賞式、閉会挨拶 佐々木 巖